



今私達が備えるべき 感染症とワクチン

令和6年10月の1か月を振り返り、感染症の事とワクチンの事では、てんやわんやの1か月でした。
まず、今年(令和6年)の臨時増刊号で、インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスについて、分かり易い様に説明をし、予約の仕方も説明して、10月1日より予約開始しましたが、例年の如く予約が入らない事とワクチンの説明についてほとんどの方があまり読んでいない事を知り、唖然としました。それもそのはずです。私も来年には65歳、高齢者の仲間入りをするわけですが、文章を読むのがとても苦痛になってきましたし、文章の読みこぼしが増えてきました。そして何よりもIT化の進んだ操作による適応力が落ちて来たという事が判明して我ながら情けなく思っている所です。外来を見渡せば、内科の患者さん層は開院当初よりも10〜20歳高齢化して、私以上の方は皆65歳以上の高齢者としてワクチン接種をインフルエンザワクチンは1500円、新型コロナウイルス接種は3000円で接種できる年代になっています。
当院は当初より、65歳以上の方に1ヶ月予約をさせるのは残酷なので、平日外来にしても土日接種外来にしても予約無しで受け入れていきます。それもご存知でない方が多数いました。また、10月19日のワクチン棟での接種開始前に外来でたまに質問を受けるのですが、今回から新型コロナウイルスワクチンが年1回の定期接種となり、今までどの位置づけが変わったので、情報提供をしても、元々医療関係者でもない方々は、頭の中でその情報が上手く整理できない様ですので、ここでもう一度整理してみます。

新型コロナウイルスは人間にとっては未知の前人未到の感染症として2020年第2類感染症として、2024年5月から第5類感染症となりましたが、感染の波は継続して、インフルエンザと同等の5類感染症です。2024年4月より抗ウイルス薬も保険適応となりワクチンにおいては2024年今秋10月より年1回の定期接種となり、インフルエンザワクチンとの同時接種も可能となりました。
今まで公費として無料で受けてきたワクチンで、今年からは

R6年11月~R7年1月の予定

11月							12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2 2診 藤平Dr	1	2	3	4 2診 裕成Dr	5 休診	6	7				1 元旦 休診	2 休診	3 休診	4
3 文化の日 休診	4 振替休日 休診	5	6 2診 裕成Dr	7 休診	8	9 2診 藤平Dr	8	9	10	11 2診 裕成Dr	12 休診	13	14 2診 藤平Dr	5 休診	6	7	8	9 休診	10	11
10 休診	11 2診 実古乃Dr	12 2診 実古乃Dr	13 2診 裕成Dr	14 休診	15 2診 実古乃Dr	16 2診 実古乃Dr	15 休診	16 2診 実古乃Dr	17 2診 実古乃Dr	18 2診 裕成Dr	19 休診	20 2診 実古乃Dr	21 2診 田村Dr	12 休診	13 休診	14	15	16 休診	17	18
17 休診	18	19	20 2診 裕成Dr	21 休診	22	23 振替休日 休診	22 休診	23	24	25 2診 裕成Dr	26 休診	27	28	19 休診	20	21	22	23 休診	24	25
24 休診	25	26	27 2診 裕成Dr	28 休診	29	30 2診 裕成Dr	29 休診	30 休診	31 休診					26 休診	27	28	29	30 休診	31	

★11/4(月)振替休日:休診
★11/23(土)勤労感謝の日:休診
★12/30(月)、31(火):休診
★1/1(水)元旦:休診
★1/3(金):休診

受付時間のご案内

一般外来受付時間	発熱外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~13:00	8:30~11:30	○	○	○	休診	○	○	休診
14:00~17:00	14:30~16:30	○	往診	○		○	休診	

●休診日●
木・土(午後)・日・祝

★受付時間にご注意ください★
以下の診察をご希望の方は受付終了時間にご注意下さい
●糖尿病初診の方
●舌下療法初診の方
●点滴希望の方
午前受付:12時まで 午後受付:16時まで
糖尿病、舌下療法初診の方は指導等にお時間がかかりますのでご予約の上、必ずこの時間までに受付をお済ませください

《外来2診制のお知らせ》
2診制の日があります
水曜日 → 裕成先生
土曜日 → 葵先生(不定期)
不定期に月4日連続 → 実古乃先生
宜しくお祈り致します。

高熱や激しい下痢・嘔吐が原因で受診される患者さんへお願い
当院では、迅速な検査や点滴が出来る体制となっておりますが、時間の必要な点滴の処置が出来ない場合や入院のご紹介先を探す事が難航する場合もあり、16時以降は十分な医療を提供出来ない事が想定されます。
よって激しい下痢や嘔吐、あるいは高熱の方(特に乳幼児)は、来院受付を午前診療時間は11:00頃、午後の診療時間帯は15:30(火・土曜日は休診)までに受付を終了頂きます様ご来院の協力をお願い致します。
※特に連休前後(シルバーWや年末年始等)は入院受け入れ先を探索出来ない場合がありますので、受診時間は15:00まで(火・土曜日の午後は休診)の受診をお願い致します。

定価15000円を超える高価なワクチンです。公費として無料で扱ってきたのですが、自費で払うにはとても高価なワクチンだと感じます。しかし、高齢者や基礎疾患のある方には重症化予防という観点から8割を公費として負担して頂ける(インフルエンザワクチンと同じ立場)事となり、3000円の自己負担で65歳以上の方は接種できます。
その中で、日本は4種類のワクチンが厚労省より認可を受けています。
①ファイザー社のmRNAワクチン(コミナティ)
当院でも90%はこのワクチンです。
mRNAワクチン自体が新しいワクチンで2023年ノーベル生理学医学賞受賞。新型コロナウイルスが公費で、ファイザー、モデルナと打たれた中で、ファイザーのmRNAワクチンは80%のシェアを占めた日本人からは信頼と人気のあるワクチンです。

②第三共のmRNAワクチン(ダイクロナ)
mRNAワクチンはアメリカの製薬会社製ですが、日本で作られたmRNAワクチンです。
効果や副作用は①とほぼ同じと言われていますが、実績はまだ無いので、今年も当院では採用していません。
③明治製薬の次世代mRNAワクチン(レプリコン)
米国で創製された次世代mRNAワクチンですが、ベトナムで臨床試験を実施し日本で治験を行い、明治製薬が世界に先駆けて次世代mRNAワクチンとして製造販売を承認されましたが、SNSで多くの反対や批判を浴びているワクチンです。「流行株に対応したワクチンを迅速に供給できる日本国産ワクチン」という謳い文句ですが、ほとんど細胞内で増殖してスパイクタンパク質を作るので、効果持続が長いと言われていますが、体内への残存性や副作用がまだ未知の部分も多い為、今回最も敬遠されているワクチンとも言えます。今年も当院では採用していません。

④武田薬品の不活化ワクチン(ヌバキソビッド)
武田と聞くとモデルナワクチンを思い浮かべる人も多いですが、今回モデルナワクチンは日本で販売されず、この不活化ワクチンのみ販売しています。
このワクチンは公費の6回目くらいより日本の集団接種会場でも接種され、東京都庁で接種していた時には、当院のワクチン担当ナースも都庁まで接種しに行き、発熱、痛み等の副作用もなく「優しい安心できるワクチン」と言っていたので、私も今回はヌバキソビッドを接種しましたが、痛み、発熱も無く、同時接種しても何ら問題ありませんでした。

65歳以上の方などを対象に 新型コロナワクチンの 定期接種を実施しています。



新型コロナウイルス感染症とワクチンについて

- 新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上で高く、重症化しやすいこの年代の方及びこの年代に近く一定の基礎疾患を有する方を対象に10月から定期接種を実施しています。
- 今年度は「オミクロンJN.1系統の株*」に対応したワクチン*を使用します。

接種対象者

- 65歳以上の方**
- 60～64歳で**心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の周りの生活を極度に制限される方。
- 60～64歳で**ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方。

接種できる期間 **10月1日～翌年3月31日**

接種できるワクチン

あゆみクリニックでは以下のワクチンが接種できます。

- ・ファイザー→診療時間内及び土曜日に接種可能
- ・武田→日曜日に接種可能

※土日接種は12/8（日）までとなります。

定期接種を受ける方法・費用

65歳以上の方は予約無しで接種できます。時間内にいつでもお越しください。費用は自己負担3000円です。



LINE

公式アカウントにお友達登録をお願いします！！



★気になる医療最新情報も定期的にお届けいたします★



今すぐ使える！

あゆみクリニック公式アカウントにお友達登録すると、インフルエンザワクチン料金のLINE割引が適用できます！

友だち追加後に登録画面をご提示ください

- ・ご自身のスマートフォンにあゆみクリニックLINE公式アカウントのお友達登録をして頂いた方が対象となります。
- ・LINE登録はお1人様で同業者様全員割引対象となります。
- ・ご利用は土日ワクチン接種専用時間帯に限りです。
- ・一部対象外もありますので、詳しくは受付係員にお尋ね下さい。

原理的にはインフルエンザやB型肝炎ウイルスと同じ原理で作られた不活化ワクチンです。また抗体の持続時間が6ヶ月とファイザーのコロナティよりも1.5倍と長いので、1ヶ月後と6か月後に新型コロナウィルス抗体価を測定してみたいと思います。また皆さんにご報告致します。

この様に①～④の4種類のワクチンの中で、当院では80～90%を実績のあるファイザーワクチンとし、ファイザーワクチンで発熱などの副作用などが強かった人やMRNAワクチンに抵抗を感じる人は、④の武田の不活化ワクチンを選択する事をお勧め致します。

一方で、インフルエンザの点鼻生ワクチン「フルミスト」は①痛くない②一回で完結する③確実な免疫が作られる④皮下接種は2回接種が必要なので費用は全く同じ、という点からフルミスト大人気で、土日のワクチン接種予約は満杯になりつつあります。

今、物価高の中で、子育て世代は家計のやりくりも大変だと思われていますので、当院は皮下接種2回分の値段6600円であって薄利多売を行っています。

また当院では8年前～5年前までの4期の間、既に沢山の方に接種しましたので、自信と安心を持って対応できる立場として行っています。それでもまだ「フルミスト」について知らない方々も沢山いますので「注射が怖いお子さんには絶対的にお勧めです」と宣伝したいです。今年知った方は是非来年トライしてみてくださいいかがでしょうか。

10月19日(土)に始まったワクチン接種会場は、時間別に分けてありましたが、フルミストと皮下接種、コロナワクチンなどを混同する事はまず無いとの判断の上で、どの時間にもどのワクチンも打ちに来て良いという事になりました。土日の午前9時～12時、午後14時30分～17時の時間帯にどなたでもお越し下さい。但し、64歳以下は要予約、65歳以上はインフルエンザワクチンも新型コロナワクチンも予約不要です。予約もワクチン棟にご用意していますので、身分証と料金のみお持ちになり、12月8日(日)までにお越し下さい。

また、今私達が備えるべき感染症としては、帯状疱疹ワクチンです。コロナ禍になって帯状疱疹の方が多く発症していて、後遺症の痛みが辛いので、予防が大切になっていきます。現在春日部市では事前申請により55歳以上の方は1回4000円の補助金が出されますので、必ず接種前に市役所に申請下さい。その際は水痘生ワクチン1回と不活化ワクチン2回のどちらにするか聞かれますが、帯状疱疹に効果があるのは、2回の不活化ワクチンで、10年間95%以上の予防効果と言われています(生ワクチンは80%前後と言われています)。2回で8000円の補助金を受けられますので、55歳以上の方は是非接種下さい。

その他に若い女性の子宮頸がんワクチン、65歳でニューモバックスを接種した方、その他の肺炎球菌ワクチンなど今日白押しのでワクチン接種について今後少しづつ詳しくご紹介させて頂きます。

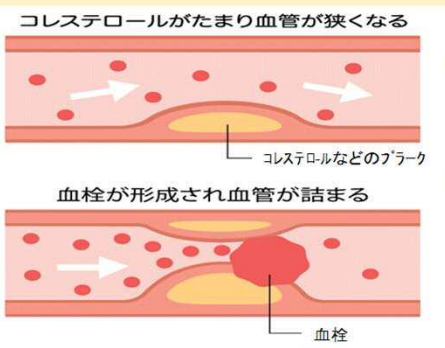
エコー検査で健康管理をしよう！

頸動脈エコー



～検査でこんな事が分かります～

- ①頸動脈のアテローム硬化による血管壁の厚さ
- ②プラークによる頸動脈の狭窄はないか
- ③コレステロール値管理における内服薬の総合的な判断

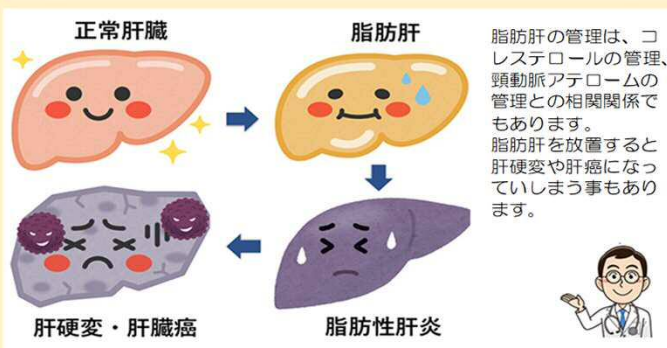


腹部内臓エコー



～検査でこんな事が分かります～

- ①脂肪肝の程度
- ②胆石、胆管、膵臓、胆のうのトラブル
- ③盲腸を疑う時の盲腸炎
- ④腎臓の異常(水腎症、腎のう胞など)
- ⑤膀胱の異常
- ⑥子宮卵巣や前立腺などの形態的な確認



◆インフルエンザと新型コロナワクチンの接種について◆

土日は駐車場特設接種会場

インフルエンザと新型コロナワクチン、どちらかを接種したい方、または日にちをずらして接種したい方は、**土日に駐車場特設コンテナで接種となります。**

64歳以下の方はご予約が必要です。

※65歳以上の方は、予約無しで接種可能です。接種時間内にいつでもお越しください。

土日は駐車場のコンテナで接種します

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは駐車場特設コンテナで行います！

通常診療時間帯はクリニック接種(土曜日を除く)

インフルエンザと新型コロナワクチンを同時接種する方のみ、土曜日を除く通常診療時間内にクリニックにて接種できます。

インフルエンザ・新型コロナワクチンとどちらかの接種をご希望の方は、土日駐車場特設会場にて接種ください。

※1歳未満の方と定期接種(公費)の方でインフルエンザワクチンを同時接種をご希望する方は、平日にクリニックでインフルエンザワクチンを接種いたしますので、WEB予約の上お越しください。

※65歳以上の方はインフルエンザとコロナを同時に接種する方は予約無しで接種できます。64歳以下の方はご予約が必要です。

平日はクリニックで接種します

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの同時接種をクリニックで行います！